PUBLICITY NEWS 65

学院広報
2013.8.19

平安女学院がマスコミに報道されました！！

昨年に引き続き、国際観光学部の学生が、旅館組合に宿泊プランをプレゼンテーション。

京都新聞
2013.8. 7

文化観光

京都で日本美人「いいね！」

宿泊プラン、今年も多彩

平安女学院大生 旅館業者に提案

平安女学院大国際観光学部の学生が、宿泊プランを旅館に提案する企画「京旅館に泊まろう」の発表会が、京都市上京区の同大学で開かれた。京美人や忍者、抹茶など多彩なアイデアが寄せられ、旅館関係者が興味深げに審査していた。

同学部と府旅館ホテル生活衛生同業組合青年部が連携し、昨年から始めた。昨年は学生ならではの視点で、ある旅館が「江戸時代へタイムスリップ」と題して江戸の食をメーンとしたプランを販売し、28件売れたという。

今年は、1年生計59人が12グループに分かれ、4月から企画を練ってきた。

発表会で、学生たちは旅館関係者7人に、具体的な計画や協力業者、値段などを発表した。採用したいと考えた旅館の担当者が「いいね！」のプラカードを上げた。

7人全員から高い評価を受け、1位となったのが「京都で日本美人」。旅館の宿泊者にタケノコアイスやコンジンゼリーなど京野菜を使ったデザート、豆乳を原料にした美容液作りを体験してもらうというプランだ。

このほか「インスピレーション」と題した府北部のパワースポット巡りや、「舞妓京の町に華を咲かせよう」の髪飾パックやエステなどが好評だった。

1位のプランを考えた原田想子さん（18）＝伏見区＝ら5人は「私たちが実際に行きたいと思うものを考えた。採用されたらうれしい」と話す。

青年部の幾世巡磨部会長は「面白い発想が多く、もう少し練ったら商品化できそう」と期待をふくらませた。秋に具体化し、冬に販売する予定にしている。（藤松奈美）

女子大生が考えた宿泊プランを評価する旅館関係者たち（京都市上京区・平安女学院大）

毎日新聞
2013.8. 1

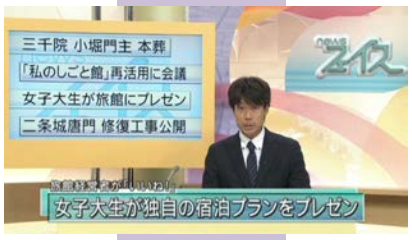
美人になる京の旅 考案

平安女学院大生宿泊プラン

平安女学院大京都キャンパス（京都市上京区）で31日、女子大学生の感覚を生かした宿泊プランを提案する「京旅館に泊まろう」プレゼンテーション大会が開かれた。府旅館ホテル生活衛生同業組合青年部に所属する6人が審査員を務め、評価の高かった案は今後、京都の旅館で実際に商品化する予定。

国際観光学部1年の59人が受講する授業の一環。12グループに分かれ、それぞれ「抹茶京美人になろう」「旅館ではんなり女磨き」などの案を発表した。

「京都で日本美人」と題したプランを考えたグループは、豆乳とレモンを使って美白効果のある美容液を旅館で宿泊客に作ってもらう「女子力アップ」の企画を売り込んだ。このグループの原田想子さん（18）は「どの年代の女性にも、いつまでもきれいでいてほしいとの思いを込めました」と話していた。【松井豊】

「抹茶京美人になろう」と題したプランを説明する学生＝上京区の平安女学院大京都キャンパスで

KBS 京都テレビ NEWS フェイス
2013.7. 31